

平成 30 年度自死遺族支援者研修実施要領

1 目 的

沖縄県の自殺者数は、平成 27 年 281 人、平成 28 年 258 人、平成 29 年 253 人で推移しています。

親しい人の自殺は、遺族だけにとどまらず、友人、知人、職場の同僚や上司、そして故人を知らない人にまでその影響が及ぶ場合があります。特に、遺された遺族は深い悲しみと大きな心の傷を抱えています。

自死遺族の相談や支援に携わる者が、遺族の抱えている悩みや思い、地域社会の中で置かれている現状等について理解を深め、自死遺族支援に必要な知識を得ることで適切な対応ができることを目的とします。

2 日 時 平成 30 年 11 月 2 日（金曜日） 14 : 00 ~ 16 : 00（受付 13:30）

3 場 所 沖縄県南部保健所 2 階大会議室
（南風原町宮平 212）

4 内 容

講 演 : 「ポストベンション 自死で遺された人々の心理とケア」

講 師 : 筑波大学 医学医療系 災害・地域精神医学 教授
医学博士 精神科医 高橋祥友 氏

5 対象者 市町村、保健所、福祉関係職員、医療機関スタッフ、警察・消防署員、
法律関係者及び相談業務に携わる方

6 定 員 100 名（定員に達し次第締め切り）

7 参加費 無料（旅費等は受講者負担）

8 申込み 別紙の申込書により、F A X またはメールで申し込む
※平成 30 年 10 月 12 日（金曜日）締め切り

9 主 催 沖縄県立総合精神保健福祉センター

10 予 算 自殺対策強化事業